

Brexit、右派ポピュリズムの台頭 ～ 欧州はどこに向かうのか 在独ジャーナリスト熊谷徹氏による講演会を開催

開催日 : 2019年8月30日(金)
場 所 : 経団連会館
来 賓 : 在独ジャーナリスト 熊谷 徹 氏

毎日1万台ものトラックが行き来する英仏海峡トンネル。ここに英国とEUを隔てる税関が設けられ、申告や検査に1台当たり15分かかるとしたら—。

経済広報センターは8月30日、在独ジャーナリストの熊谷徹氏を招き、欧州の最新動向を聞く講演会を開催した。会員企業・団体等から約80名が出席した。

熊谷氏はNHKに勤めたのちドイツ・ミュンヘンに移住。以来、約30年にわたって欧州情勢を「日経ビジネス」などに寄稿してきた。今回の講演では主に、ジョンソン新英国首相のもと現実味を増してきた英国の10月31日のHard Brexitや、ドイツで議席を伸ばしている右派ポピュリズム勢力について、さまざまなデータに一人の生活者としての肌感覚を織り交ぜながら歴史的背景や現状を解説。



Hard Brexitに対して英国とEUそれぞれが取り得る選択肢や2021年にメルケル首相が退任した後のドイツの政治体制などについて、自らの展望を披露し、出席者と意見交換した。

以 上